



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 日本精線株式会社

コード番号 5659 URL <http://www.n-seisen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新貝 元

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長兼経理部長 (氏名) 秋田 康明

TEL 06-6222-5432

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	7,511	△11.1	399	△48.8	403	△50.6	280	△48.5
28年3月期第1四半期	8,452	4.6	780	△0.6	816	2.8	544	5.3

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 186百万円 (△68.2%) 28年3月期第1四半期 585百万円 (16.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	9.15	—
28年3月期第1四半期	16.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	34,183	24,522	71.2
28年3月期	34,532	24,520	70.4

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 24,325百万円 28年3月期 24,316百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	0.3	1,150	△18.2	1,150	△22.1	700	△29.2	22.82
通期	33,000	2.6	2,600	5.2	2,600	2.8	1,630	0.5	53.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	32,461,468 株	28年3月期	32,461,468 株
29年3月期1Q	1,787,218 株	28年3月期	1,786,444 株
29年3月期1Q	30,674,703 株	28年3月期1Q	32,367,085 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や所得・雇用環境の改善に支えられ、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、中国をはじめとした新興国経済の減速に加え、英国のEU離脱問題や円高の進行など、景気の先行きは予断を許さない状況となっております。

当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）が属するステンレス鋼線業界では、建材関連の需要が緩やかに回復したため、業界出荷数量は、前年同期比増加となりましたが、LMEニッケル価格が前年同期末比で約20%下落しており、下げ止まりの傾向は見えるものの非常に厳しい環境下にあります。

このような状況の中、当社グループでは、連結経常利益40億円以上、連結経常利益率（RO S）10%以上などを経営目標とする『第13次中期計画（SR17）』（最終年度平成30年3月期）の達成に向け、収益の一段の向上に鋭意取り組んでまいりました。

主力のステンレス鋼線部門では、建材関連需要の緩やかな回復に伴い鋳螺用が増加するなど、ステンレス鋼線全体の販売数量は前年同期に比べ増加しましたが、ニッケル価格変動に起因する販売価格の下落の影響などにより、売上高は前年同期比12.7%の減収となりました。

金属繊維部門では、主力のナスロンフィルターは、国内外ともに設備投資案件が低調に推移したため、ポリエステルフィルム向けに加え、化合繊維向けや液晶用など高機能樹脂用途についても減収となりました。一方、超精密ガスフィルター（ナスクリーン）は韓国や台湾での半導体メーカーを中心とした設備投資が堅調に推移したため、増収となりました。その結果、金属繊維部門の売上高は前年同期比2.0%の減収となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比11.1%減収の75億11百万円となりました。損益につきましては、売上高減少に伴う粗利の減やニッケル価格下落に伴う評価損の計上などにより、営業利益は3億99百万円（前年同期比48.8%減）、経常利益は4億3百万円（同50.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億80百万円（同48.5%減）と前年同期比減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、341億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億49百万円減少いたしました。流動資産は219億16百万円となり、1億41百万円減少いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少（3億42百万円）などです。固定資産は122億66百万円となり、2億7百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、96億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億51百万円減少いたしました。流動負債は55億74百万円となり、3億39百万円減少いたしました。主な要因は未払法人税等の減少（2億34百万円）などです。固定負債は40億86百万円となり、11百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、245億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績は概ね当初の予想（平成28年4月27日公表）どおりに推移しており、業績予想に変更はございません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)
法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。
これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報
(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)
「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,629	10,063
受取手形及び売掛金	6,723	6,381
商品及び製品	1,730	1,629
仕掛品	2,189	2,205
原材料及び貯蔵品	1,342	1,258
繰延税金資産	237	149
その他	204	228
流動資産合計	22,057	21,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,949	3,577
機械装置及び運搬具(純額)	4,524	4,413
土地	1,581	1,578
リース資産(純額)	1	0
建設仮勘定	770	57
その他(純額)	211	234
有形固定資産合計	10,038	9,862
無形固定資産	353	363
投資その他の資産	2,082	2,040
固定資産合計	12,474	12,266
資産合計	34,532	34,183
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,335	3,264
短期借入金	684	678
未払法人税等	324	90
賞与引当金	561	287
役員賞与引当金	30	-
その他	977	1,254
流動負債合計	5,913	5,574
固定負債		
役員退職慰労引当金	132	87
環境対策引当金	39	39
退職給付に係る負債	3,925	3,959
固定負債合計	4,098	4,086
負債合計	10,012	9,660

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	5,442	5,442
利益剰余金	15,191	15,287
自己株式	△842	△843
株主資本合計	24,790	24,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7	△37
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△78	△155
退職給付に係る調整累計額	△388	△368
その他の包括利益累計額合計	△474	△561
非支配株主持分	204	197
純資産合計	24,520	24,522
負債純資産合計	34,532	34,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	8,452	7,511
売上原価	6,921	6,371
売上総利益	1,530	1,140
販売費及び一般管理費	750	741
営業利益	780	399
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	8	7
為替差益	30	1
その他	6	6
営業外収益合計	47	16
営業外費用		
支払利息	3	2
売上割引	4	4
固定資産除却損	1	1
その他	1	4
営業外費用合計	10	12
経常利益	816	403
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	-	3
特別利益合計	0	5
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	-	0
特別損失合計	-	0
税金等調整前四半期純利益	817	407
法人税、住民税及び事業税	43	47
法人税等調整額	231	79
法人税等合計	274	126
四半期純利益	542	280
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	544	280

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	542	280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57	△30
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△21	△84
退職給付に係る調整額	7	20
その他の包括利益合計	43	△94
四半期包括利益	585	186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	588	193
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	△7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。